

Bride

Omega Japan News Letter

n° 82
2019 FEB. issue

Contents

02 Message

アダムが失くした神の栄光を
イエス・キリストを信じる者に与えられた

栄子・スティーブンス

04 Column

オメガ・ジャパンのミッション

05 Greetings

神様がこの世界を見ておられる
視点をもって

横田 聖子

06 infomation

お知らせ／祈りの課題 他



Omega Japan





アダムが失くした神の栄光を イエス・キリストを信じる者に与えられた



栄子・スティーブンス

1990年から日本人聖書研究会（のちのエルサレム日本人教会）牧会。イスラエル政府公認ガイドとして、18年間イスラエルで活動。1996年、B.F.P. Japan（ブリッジス・フォー・ピース）設立。2008年、B.F.P. Japan理事長を辞任し、オメガ・ミニストリーズを設立。現在は、アメリカに拠点を移し、講演や執筆活動など聖書教師として活動。

神の栄光を失くした アダムとエバ

神様が人間を創造された時、人間の体は何にも覆われていませんでした。神に似せて創造された人間アダムとエバは、裸でした。彼らは、「そのとき、人とその妻はふたりとも裸であったが、恥ずかしいとは思わなかった」（創2:25）と書かれています。神様は靈ですから、アダムとエバは、神の栄光の靈に包まれていたのでしょう。

「神である主は人に命じられた。『あなたは園のどの木からでも思いのまま食べてよい。しかし、善惡の知識の木か

らは、食べてはならない。その木から食べるとき、あなたは必ず死ぬ』」（創2:16～17）。

創世記2章のこのみことばは、聖書すべての土台となっていると思われます。エデンの園で、主なる神様と共に過ごす最高の祝福と御光に包まれていた時、神様がアダムとエバにお与えになった律法は、「善惡の知識の木からは、食べてはならない」（2:17）という、ただ一つのことだけでした。

「その木から食べるとき、あなたは必ず死ぬ」（2:17）と言われていますが、アダムは930歳まで生きました（創5:5）。では、「善惡の知識の木の実を食

べるとあなたは必ず死ぬ」とはどういうことでしょうか。ここではヘブライ語で、「ムヴース muwth (חֵם)」という語が使われており、「死ぬ、殺される、死刑等」という意味があります。ユダヤ人神学者は「あなたは死んで、死につつある」と理解しています。その時に神様とつながっていた靈が死に、肉体は徐々に衰えて死んでいく状況を表しているのです。

また、アダムとエバが善惡の知識の木の実を食べると同時に、「……自分たちが裸であることを知った。そこで彼らは、いちじくの葉をつづり合わせて、自分たちのために腰の覆いを作った（創



羊皮紙に書かれた十戒
(1768年)



トーラー^{モーセ五書}

3:7)」と書かれています。彼らは、神様の栄光の覆いを失くしてしまったのです。そして、光の世界から闇の世界に入ってしまいました。

一つの律法を破ったことで十戒すべてを破ったアダムとエバ

アダムとエバは、エデンの園で与えられた、たった一つの律法を破ったことによって(創 3:6)、十戒(出 20:1～17)すべてを破ったことになります。つまり、こういうことです。①「わたし以外に、ほかの神があつてはならない」(出 20:3) 一神の立場に立ち自分で善悪を決めた。②「偶像を造つてはならない」(出 20:4) 一神に従わず、蛇であるサタンに従い、偶像礼拝と同じ結果をもたらした。③「主の名をみだりに口にしてはならない」(出 20:7) 一自分の罪を認めず、神様が与えた女に罪を転嫁し、全能の神様のせいにした。(創 3:12)。④「安息日を覚えて、これを聖なるものとせよ」(出 20:8) 一神様が安息されている聖なる日に背いた。⑤「父と母を敬え」(出 20:12) 一アダムもエバも両親はおらず、神様が彼らの両親であった。その神様のお心を激しく痛めた。⑥「殺してはならない」(出 20:13) 一その木の実を食べれば死ぬと言わているのにもかかわらずそれを食べ、自ら「死んで死につつある」ようにしてしまった。⑦「姦淫してはならない」(出 20:14) 一サタンの惑わしに耳を傾け、誘惑に身を任せた。⑧「盗んではならない」(出 20:15) 一食べることを許されていなかった木の実を食べた(創 2:17)。⑨「隣人について、偽り

の証言をしてはならない」(出 20:16)
一アダムもエバも自分の罪を認めず、神様と蛇のせいだと言った(創 3:12～13)。⑩「隣人のものを欲してはならない」(出 20:17) 一エバは自分たちのものではないその木の実がおいしそうなうえ、自分を賢くしてくれそうに見え、見れば見るほど欲しくなった。

このように、唯一の律法が守れなかつたことで、アダムとエバは十戒すべてを破る結果となつたのです。

「あなたはどこにいるのか」

この時、神様が、「あなたはどこにいるのか」(3:9)とアダムを呼んでおられます。この御声は、全宇宙に響き渡るほどの悲痛な叫びであったと思います。神様は、この日が来ることをすでにご存じでした。これはまるで、両親が私たちよりも先に死ぬのが分かっていたとしても、ついに両親が亡くなれば、耐え難い悲しみの中を通るのと同じです。また、「あなたはどこにいるのか」という御声は、まだイエス様を感じていない人々に対して、山びこのように世界中に響き続けているのです。

こうして、アダムとエバが食べてはならない木の実を食べた時から、彼らの靈は死にました。そしてアダムの罪以降、すべての人は靈が死んだ状態で生まれてきます。

律法の時代

靈が死んでしまった人間の中から、神様はアブラハムをお選びになりました。その子孫が神様に近付くことができるよう、世界中の民族から彼らを聖別し、律法を与えてそれを守らせま

した。人間の靈が死んでいても、信仰が天に届く電話線のような役割を果たします。

聖書に「罪の報酬は死です」(ロマ 6:23)と書かれているように、信仰によって動物のいけにえが捧げられていきました。それにより靈は生き返りませんが、律法を守ることで神様とつながることができました。これはイエス・キリストのひな型であり、アブラハムの子孫を通して、やがてイエス様が来られることを知らせているのです。

まじり合わない「恵み」と「まこと」

「律法はモーセによって与えられ、恵みとまことはイエス・キリストによって実現したからである」(ヨハ 1:17)と書かれています。恵みとまことは、水と火のようなものです。水と火がまじり合えないように、恵みとまともまじり合うことができません。

「まこと」とは、「1個100円のリンゴを一つ買うために100円の代金を支払う。三つ買えば300円支払う」というようなことです。一方の「恵み」は、「代金を払わず、店主の好意によってリンゴを幾つも頂く」というようなことです。



ですから、「まこと」のある所に「恵み」ではなく、「恵み」のある所には「まこと」はないのです。イエス・キリストは神の子羊として人類の罪を背負い、その罪の報酬の死を成し遂げるいけるために地上に来られました。ゲツセマネの園で、この世で最も汚れたものである罪の杯を飲まれ、それを十字架に釘付けにされました。アダムからイエス様の時代までの罪と、イエス様の時代から世の終わりまでのすべての罪がその杯に入っていたのです。それを全部飲まれ、十字架に釘付けにされ、いけるとしてご自分の命を引き渡されました。そして、墓に葬られ、三日目に初穂としてよみがえられました。

今は「恵み」の時

申命記19章21節に、「あわれみをかけてはならない。いのちにはいのちを、目には目を、歯には歯を、手には

手を、足には足を」と書かれています。神の子であった最初の人間アダムとその子孫の罪を、神の子であるイエス様が十字架に架かられて「神の子の命には神の子の命」の原則で支払われ、律法すべての罰をご自分で受けられました。イエス様によって、「まこと」である律法のすべてが成就しました。それによって、イエス・キリストを信じる者は死んでいた靈が復活し、新しい命を受けます。イエス様が十字架で罪のあがないを成し遂げてくださったことによって、私たちは御靈と真理をもって、父なる神様を礼拝できる者とされました。

今は「恵み」の時です。アダムが罪を犯してから恵みの時が途切れ、律法の時代となりました。そして今は、イエス・キリストの御名において、父なる神様がすべての人間に与えたいと思っておられる恵みを存分に受けることが

できるのです。「……あなたがたがわたしの名によって求めるることは、何でもそれをしてあげます」(ヨハ14:13)。

この恵みの時に聖霊が降り、ペンテコステの日に初代教会が始まりました。教会が受けている恵みは、律法の時代に律法を守って生きてきたイスラエルの民にとっては想像ができないほどの恵みなのです。リンゴ1個を100円で買っていたところを、「好きなだけリンゴを持っていってください。イエス様がすでにあなたの代わりに代金を払ってくださいましたから」という時代なのです。

かつてエデンの園で神の栄光をまとっていたアダムは、罪を犯したことで神の栄光を失いました。しかし、イエス・キリストを信じる者に再び神の栄光が与えられて、私たちクリスチャンは御靈と真理によって、神を礼拝しているのです(ロマ8:30)。

在主

Column オメガ・ジャパンのミッション

ミッション=「終末」をわかりやすく宣べ伝える

聖書の学び
イスラエル理解を軸にした



世界情勢について
歴史をつかさどる神のマスター・プランをお伝えします



「終末」について
わかりやすい教材をご提案します



わかりやすい教材を使用して
「終末」を語ることができる教師を育成します

また、万物を創造した神のうちに世々隠されていた奥義の実現が何であるかを、明らかにするためです。エペソ3:9





神様がこの世界を見ておられる 視点をもって

今月も感謝を込めてごあいさつ申し上げます。

2019年も皆様の祈りと共に、主にお仕えできる恵みを心から感謝しています。

昨年は、大雨、地震、台風などの自然災害が容赦なく日本列島を襲い、今や日本中が被災したと言っても過言ではないほどになっています。被災されたご本人だけでなく、ご家族や親族、友人知人が被災されたという方もおられると思います。直接的、間接的に、日本人の多くが痛み悲しみを通過しているさなかにあると言えるのではないかでしょうか。

そのような現実を目の当たりにする中で、昨年から「神のマスターplan 2019」の企画を進め、実現に向け準備してまいりました。いよいよ今年は、本格的に幻冬舎大学の「イスラエルを軸に読み解く聖書入門」の開講や『聖書の預言は成就する(仮題)』の出版、日本CGNTV『シャローム イスラエル season II』の撮影、放送がスタートいたします。

オメガのすべての企画は、神がどのようにこの世界を見ておられるのかという視点をもって進められています。神の御心を求め、聖書の預言についてイスラエルを軸に読み解いていく中で、私たちクリスチャンは、今をどう生きるべきかを自らに問い合わせ、知るようになるのではないでしょうか。

オメガも今、この時代、この日本で私たちにできることは何か、賜物や能力、財や技術を用いてできることは何か、神と社会にお仕えできることは何かと、まずは祈りをもってスタートいたしました。

そしていよいよ今年3月から、幻冬舎大学の聖書入門講座の講師として、栄子・スティーブンスがさまざまな立場の方々に向けて“神のラブレター”である聖書をひも解いてまいります。全身全霊で再献身の祈りをもって、アメリカより手弁当で来日いたします。

引き続き、すべての協力団体そして読者、ご支援者の皆様と共に、主の御名によって一つとなり、みことばを宣べ伝えることができますようお祈りください。ただ主の御名があがめられ、すべての企画が主の愛と栄光に満ちあふれますようお祈りください。

「神の御前で、また、生きている人と死んだ人をさばかれるキリスト・イエスの御前で、その現れとその御国を思いながら、私は厳かに命じます。みことばを宣べ伝えなさい。時が良くて悪くてもしっかりやりなさい。忍耐の限りを尽くし、絶えず教えながら、責め、戒め、また勧めなさい。」テモテへの手紙 第二4章1～2節

2019年2月恵日
一般社団法人才オメガ・ジャパン
代表 横田 聖子

神のマスターPLAN2019プロジェクト

①幻冬舎大学いよいよ開講！

- ・3月より「イスラエルを軸に読み解く聖書入門コース」がスタートいたします。（＊詳細は別紙）

②日本CGNTV『シャローム イスラエル seasonII』3月より撮影開始！

テーマ：神の偉大なるラブストーリー「聖書の預言は成就する」

- ・番組担当ディレクター梶原将平兄と、日本CGNTV事務所で打ち合わせが行われました。企画準備のためにお祈りください。



③「オメガ・ジャパン第2回イスラエル・ヨルダンツアーコース」お申し込み受け付けの開始は5月中旬予定です！

ツアードイツ：10月22日（火）～11月1日（金）

祈りの課題

- 1** 全国47都道府県にある教会と牧師・教会リーダーのご家庭を覚え、主の祝福が注がれますようお祈りください。
- 2** 幻冬舎大学のセミナーは3月より隔月にて本格的に開講します。
 - ・淀橋教会の会場提供のご協力で実現しています。1919年の大正リバイバルから今年でちょうど100年目。昨年はイスラエル建国70周年を迎え、時代は加速し聖書の預言は実現し続けています。聖書は宗教ではなく真実な神の靈感によって書かれた書物であることを、多くの方々に知っていただけますようお祈りください！
- 3** 第1回オメガ・ジャパン「イスラエル＆ヨルダンツアーコース」のために
 - ・いよいよ2月12日、オメガ・ジャパン企画のイスラエル・ヨルダン11日間のツアーが出発します。
 - ・栄子・スティーブンスがチャプレンとして現地でご奉仕します。
 - ・健康と靈性に日々新しい力と油注ぎがありますようお祈りください。
 - ・今回はペトラに約二日間滞在し、黙示録を学ぶ現地セミナーを予定しています。参加者全員が終末に生きている者として神のご計画を知ることができますようお祈りください。

黙示録 プレミアムセミナー

日 時：3月21日（木）午後1時30分～5時30分 場 所：淀橋教会

講 師：栄子・スティーブンス、石堂ゆみ師（イスラエル政府公認ガイド・エルサレム在住記者）

参加費：5,000円（＊詳細は別紙）

編集後記

いよいよオメガ・ジャパン初のイスラエル＆ヨルダンツアーコースが発売いたします。ご参加の皆様はきっとワクワクしておられると思います。お一人おひとりに主が特別な体験を与えてくださいますように。さて先日、19～20世紀の聖地ツアーコースの画像資料満載のサイトを発見しました。一番古い画像で1831年、その当時の聖地ツアーコースはまだ殺伐とした風景で、現代人には無理そうに思われますが私は行ってみたいです。英語サイトですが Eretz Yisroel. Org でネット検索すると出てきますのでご覧ください。（細井浩子）

一般社団法人 オメガ・ジャパン

■ゆうちょ銀行

00900-7-313674

【他の金融機関からの振込】

店名：〇九九（ゼロキュウキュウ） 当座 0313674

■三菱東京UFJ銀行

玉造支店 普通 0125795

■みずほ銀行

天満橋支店 普通 1337738

■三井住友銀行

玉造支店 普通 6695584

皆様からの尊いご献金は日本全国の教会を祝福するための巡回活動及び教材制作活動に用いられます



一般社団法人オメガ・ジャパン
Omega Japan

<https://omega.or.jp/>

〒540-0004

大阪府大阪市中央区玉造2-26-47 大阪クリスチヤンセンター4階
Tel&Fax: 06-6777-2117 E-mail: info@omega.or.jp

アイザックキャピタル
Business Incubation Partner

医療法人 松本医院

松 本 圭 二

〒590-0503 大阪府泉南市新家3209 Tel 072-482-6282

バルナバ・ミニストリー

代表：糸数盛夫

みくに株式会社